

平成25年（2013）6月7日～11日

平成25年度（2013）

第2回出雲市議会（定例会）
一般質問通告一覧表

平成25年度（2013）第2回出雲市議会（定例会）一般質問通告一覧表 目次

6月7日（金） 10:00 開会			6月10日（月） 10:00 開会			6月11日（火） 10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	山代裕始	1	1	多々納剛人	5	1	松村豪人	10
2	大場利信	1～2	2	小村吉一	5～6	2	井原優	10～11
3	原正雄	2	3	神門至	6～7	3	萬代輝正	11
4	遠藤力一	2	4	板倉一郎	7	4	寺本淳一	11～12
5	渡部勝	3	5	保科孝充	8	5	岸道三	12
6	福島孝雄	3～4	6	伊藤繁満	9	6	川上幸博	13
7	大谷良治	4	7	珍部全吾	9			

平成25年度（2013）第2回出雲市議会（定例会）一般質問通告

質問者	28	山代裕始		
質問事項	質問内容		答弁を 求める者	記 事
1. 選挙制度のあり方	①病院・施設の不在者投票の立会人について ②氏名等掲示の順について ③ポスター掲示の業者委託について ④郵便葉書について ⑤公務員の選挙運動について		市長	
2. 高齢者の移動手段の確保について	①福祉バスなど高齢者に対する交通施策の状況について ②今後の市の方針について		市長	

質問者	9	大場利信		
質問事項	質問内容		答弁を 求める者	記 事
1. 行財政改革と事務事業の見直しについて	①行財政改革を進めていくには、事務事業の見直しによる歳出の削減が不可欠である。事務事業の見直しの手法を伺う。 ②職員の削減については事務事業の見直しと連動させ慎重に考えるべきと考えるが、所見を伺う。		市長	
2. 今後のコミュニティセンターの在り方について	①支所の業務とコミセンの業務との棲み分けと今後のコミセンの在り方、方向性について伺う。 ②コミセンの業務量と責任が増してくる中で、将来的には市職員のコミセン業務への支援があっても良いと考えるがこれについて伺う。 ③コミュニティセンター自主企画事業に市民による市有地の環境整備活動を含めることについて伺う。		市長	

3. (仮称) 斐川中央工業団地への企業誘致活動について	①H27年1月から分譲開始予定であるが、誘致活動の現状及び今後の予定はどうか。 ②どのような企業を念頭においているのか。 ③また、「島根県出雲市」への立地をアピールする際の工夫を伺う。	市長	
4. 出雲いりすの丘公園の再生について	①プロジェクトチームでの検討に時間を要しているようであるが、何が問題となっているか。 ②また、付近の住民や団体、専門家から意見を聞かれたか。 ③出雲いりすの丘公園の再生案はいつ示されるのか。	市長	

質問者	8 原 正 雄
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 神戸川再生について	①市長は神戸川再生推進会議と話し合いの場を持って頂きたいが伺います。 ②大社湾船頭会及び大社湾神戸川水利対策協議会と市長は話し合いの場を持って頂きたいが伺います。 ③十間川の改修促進、神西湖環境悪化（ヘドロ対策）についてその対応を伺います。	市長	

質問者	18 遠 藤 力 一
-----	------------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 地域優良賃貸住宅制度について	①低額所得者、高齢者、障がい者、子育て世帯等の居住の安心を実現するために実施されている事業は何か伺う。 ②地域優良賃貸住宅制度にある施設整備への補助と、入居者への負担を軽減する家賃低廉化事業への取り組み実施について伺う。	市長	
2. シェイクアウト訓練(地震避難訓練)の実施について	①地震災害発生時の訓練としてアメリカで生まれ、日本でも2012年から各地で実施され始めた、シェイクアウト訓練を3月11日に実施することについて	市長	
3. 障害者優先調達推進法について	①市等において障がい者就労施設からの物品やサービスの調達は、どの程度行われているか伺う ②障害者優先調達推進法の施行にあたり、体制の整備、今後の物品等調達方針を伺う。	市長	

質問者	6	渡部 勝
-----	---	------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲市の財政について	①合併後8年を経過した現在なぜこれほどまでも市の財政が悪化したのかその主たる原因はなにか ②平成17年度の2市4町での合併時に策定された日本のふるさと國つくり「新市建設計画」には何か問題があったのか ③24年度に計画した新たな出雲の國づくり計画「出雲未来図」はそうした問題点反省点をどこまで反映されているのか	市長	
2. 出雲市松くい虫防除対策基本方針について	①21年から実施されたこの事業のこれまでの実績及び現在の被害状況 ②24年の3月に策定された出雲市松くい虫対策・森林再生等基本方針はそれまでの基本方針との大きなちがいは何なのか ③樹幹注入等の追跡調査はどのようにおこなわれているのか ④空中散布の安全性は確立できたのか	農林水産 調整監	
3. 臓器移植ドナーカードの普及について	①市内のドナーカードの普及率はどれくらいか ②これまでの普及にむけての取り組み状況は ③臓器移植ドナーカードについて市の見解は ④これからの考えは	健康福祉 部長	

質問者	7	福島 孝雄
-----	---	-------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 今後4年間の市政の取り組みについて	①財政白書に掲げる、さらなる収入確保「地域経済の活性化と雇用の創出による税収の増額」「市税や国民健康保険等の収納率の向上」「市がもっている使わなくなった土地は積極的に売却します。」等の現状と今後の具体策を伺う。 ②施設の統合及び職員の削減により、各地域の特性が光るまちづくり、魅力が輝くまちづくりが可能か伺う。	市長	

2. 自治会未加入世帯（高齢者・障がい者世帯）の防災対策について	①自治会未加入世帯（高齢者・障がい者世帯）における災害時の連絡・避難対策を伺う。 ②自治会未加入世帯のハザードマップ配布状況を伺う。	市長	
3. 学校の施設環境について	①斐川町の元荘原幼稚園跡について地元より、小学校の校庭に隣接しており犯罪の危険性が非常に高いため来年度の予算で早期取壊しを願いたいとの要望がある。市の取組みを伺う。 ②児童クラブの定員が各学校ともオーバーしている現状での対策を伺う。	市長	
4. 出雲市「人・農地プラン」の取組みについて	①出雲市「人・農地プラン」の取組みに ①経営の複合化 ②6次産業化 ③高付加価値化 ④新規就農の推進とあるが、具体策及び、現状を伺う。	市長	
5. 期日前投票の推進について	①期日前投票の投票率アップのため、宣誓書用紙のダウンロード及び、投票所入場券裏側印刷を要望する。	市長	

質問者	1	大谷良治
-----	---	------

質問事項	質問内容	答弁を求める者	記 事
1. 中小企業の振興について	①地域産業振興・中小企業振興の自治体レベルの政策が重視されている中、出雲市の中小企業経営安定化のための積極的な支援強化が必要ではないか、所見を伺う。 ア ものづくり産業全体の振興を図るための今後の基本方針を伺う。 イ 将来的に条例制定への取組みによる、ものづくり産業の振興を。	市長	
2. 宍道湖シジミ資源回復について	①採苗放流事業支援について ア 今後の支援方針 イ 事業費（補助）ベースは ウ 採卵事業への取組み ②硫化水素（貧酸素化）を防ぐ水質改善策について ア エアコンプレッサー等の改良ほか、積極的な支援強化	市長	
3. 一畑電車への利用促進について	①この度の大遷宮を契機に電車を活用したパワースポット巡りなど新企画など打出し、中長期的には定期的な利用者増を図るには沿線開発が不可欠。都市計画の見直しとセットで住宅団地や拠点施設への誘導を図ることが大切だが、将来的ビジョンについて見解を伺う。	総合政策部長	
4. 商店街再生・空き店対策	①東部都市拠点ゾーンの旧石橋酒造利活用協議の進捗状況について伺う。	産業観光部長	

質問者	21	多々納剛人	
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 地産地消の推進を	<p>①地元産農林水産物の消費拡大に向けての取り組みの一つとして「出雲未来図」前期基本計画の中では、地域特性を生かした特産品の開発・振興を図ると共に、食の安心・安全の追求及び食育の観点から、農林水産物の地産地消を進める事が明記されています。地産地消が果たす役割は、産業振興、観光交流促進、農山漁村の活性化、食育の推進につながると期待される事から、地産地消の推進については計画的に事業が進められていますが、これまでの地産地消推進事業の取り組み状況を伺う。</p> <p>ア 第2次食育のまちづくり推進計画が地産地消に果たす役割を伺う。</p> <p>イ 学校給食への地産地消の現状と、今後の具体的な推進策について伺う。</p> <p>ウ 大社水産物地方卸売市場がJFしまねで運営される事となり、地産地消に大きな役割を果たすものと期待をするが、市場の運営状況と市内消費の状況について伺う。</p> <p>エ 今後の課題について伺う。</p>	市長	

質問者	15	小村吉一	
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 「水道供給停止の予告について(文書)」を問う	<p>①斐川宍道水道企業団は、このような文書をどんな場合に、毎回何通程度発送され、給停を行った事例は、年間何件あるのか。</p> <p>②本市の上下水道局でも同じような文書が発送されているが、この場合どうか。</p> <p>③水道はライフライン、いかなる理由があろうと原則として停止すべきではないと考えるがどうか。</p>	市長	
2. 不登校児童・生徒の現状と対策を問う	<p>①不登校児童・生徒の現状は？</p> <p>ア 不登校児童・生徒の数(中学生は学年別に)</p> <p>イ 不登校施設に通級している数(小中学生共学年別に)</p> <p>ウ 学校に行くが、教室に入れない数(小中学生共学年別に)</p> <p>②不登校児童・生徒が減少しない主要な要因は何であると考えるか。</p> <p>③不登校児童・生徒への対応と対策は？</p> <p>ア 不登校施設での対応と対策</p>	教育長	

	イ 家に居る児童・生徒への対応と対策 ウ 学校に行くが、教室に入れない児童・生徒への対応と対策（主に中学校）		
3. 燃料の高騰による漁業者への影響とその対策は？	①円安による燃料の高騰は本市の漁業者へどのような影響があり、現状はどうなっているのか。 ②それへの現在の対策と今後の手だては？	市 長	
4. 平田生活バスの一部路線の廃止及び休日便の全廃について伺う	①平田生活バスの一部路線の廃止及び休日便全廃の方針に至る経緯は？ ②このことにより影響を受ける市民への対応と対策はどう考えているのか。	市 長	

質問者	4 神 門 至
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 大規模災害等に備えた防災対策について	①洪水・土砂災害・地震・津波・竜巻などの災害に備えるため、更なるハザードマップの活用・周知の徹底及び、指定避難所（学校、コミュニティセンター等）の建設計画の際に、シェルターを設置するなどの防災対策を推進すべきではないか。その考えを伺う。 ②今回、補正された予算において「防災情報伝達システム整備事業」が実施され、平成26年度から防災無線などの具体的な設置がなされるとのことですが、緊急性を要することから、早期に取り組むべきではないか。その考えを伺う。	市 長	
2. 斐伊川及び神戸川河川橋の安全対策について	①出雲市全域にある河川橋の耐震強度及び、その補強工事箇所について伺う。（国・県・市の管理する橋）	市 長	
3. 通学路の安全対策について	①今回の交通安全施設整備費の補正について、どの路線を整備されるのか。PTAや学校からの要望は、また、その優先順位を伺う。 ②また、PTAや学校の要望の中で、市道への信号機の設置について、今後、設置される予定箇所があるのか。また、その優先順位を伺う。	市 長	
4. 学校給食における県外の食材と地産地消について	①食品数ベースで県外産の割合が高いのは、量の確保ができない。価格が高いと報告されている。県外産は外国産も含まれているのか。その外国産の割合について伺う。 ②地元産の米は100%。乳製品は80%。野菜は55%と報告されている。なぜ野菜の割合が低いのか伺う。 ③安全な地元産の食材を使用する計画をたて、実効性のある地産地消を推進すべきではないか伺う。	市 長	
5. 出雲市の有害鳥獣対策について	①出雲市が委嘱している猟友会等の人数及び事故発生時の責任を伺う。 ②出雲市シカ対策基本計画について伺う。	市 長	

	<p>ア 過去4年間の被害と対策。最終年度後の総括がなされるのか伺う。</p> <p>イ 出雲北山及び湖北山地に関する対策予算及び、その経費内訳について伺う。</p> <p>ウ 人とシカの共生を図るため、被害防止対策・生息環境整備・捕獲・啓発事業・研究などの事業実施計画について、平成26年度以降も「出雲市シカ対策基本計画」を策定されるのか伺う。</p>		
--	---	--	--

質問者	20 板倉 一郎
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 市の印刷物の改善について	<p>①市の印刷物は、情報が必要な方に対し、わかりやすさの視点が欠けており、ユニバーサルデザインの視点を取り入れる必要があると考えます。市の考えを伺う。</p> <p>②市の印刷物も含め、公的な団体で活用できる、ユニバーサルデザインの視点を取り入れた、印刷物の取り決め事項（マニュアル）を作成してはと考えます。市の考えを伺います。</p> <p>③具体的に次の改善について伺う。</p> <p>ア 高齢者の方から、広報いずもの記事は、文字が小さくて読みにくいとの意見がある。広報いずもの改善について、考えを伺う。</p> <p>イ 高齢者の方から、ゴミ収集カレンダーの文字が小さくて読みにくいとの意見がある。ゴミ収集カレンダーの改善について、考えを伺う。</p>	市長	
2. 身体障がい者等駐車場の適正管理について	<p>①身体に障がいのある方などのための駐車場に関係のない人が車を止めていることがあり、車が止められずに困ることがあるとの声があります。身体障がい者等駐車場の適正管理について、市の現状に対する認識を伺う。</p> <p>②市民のみなさんに、マナー向上を働きかける考えはないか伺う。</p> <p>③事業者へも駐車場の適正利用への協力を求める、島根県が実施している「思いやり駐車場制度」をもっと広く、市内の商業施設、病院などの事業者に参加を働きかけるべきと考えます。市の考えを伺います。</p>	市長	

質問者	12 保科孝充		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 地域の活性化は支所機能組織の充実・元気から	<p>①4月1日から職員配置に異動があり各支所とも相当数の課あるいは職員数の縮小があった。その後の経過について伺う</p> <p>ア 各支所機能組織の現状と今後の計画を伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 組織体制 ・ 人員配置 <p>イ 支所機能についての各地域協議会等地元の意見・要望はいかがか伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各地域協議会あるいは支所長から様々な意見・要望が出されていると思うが支所機能、人員の配置についてどのようなものがあるのか <p>ウ 各地域の安心・安全の上から支所機能の体制強化が必要ではないか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時・緊急時の対策として1課あるいは2課体制の各支所は対応できるのか ・ 住民に安心・安全な行政をすすめる上で少なくとも2課体制を堅持すべきと考えるがいかがか ・ 健康政策を担う支所職員の配置は十分か 	市長	
2. 「水は命」とする農業用水・防火用水の確保について伺う	<p>①下阿宮地区の農業用水・防火用水の現状と今後の計画について伺う</p> <p>ア 斐伊川は例年にない渇水で特に下阿宮地区の農業用水・防火用水の確保は実に厳しい状況だ。</p> <p>頻繁に実施されている「砂せき」の設置と緊急的・応急的に昨年導入された3台の取水ポンプの稼働で急場をしのいでいる。</p> <p>今年度予算で水の恒久的な確保に向けての調査費を計上されたが、その調査の予定と早期工事実施についての計画を伺う。</p> <p>イ 水の流れが少なくてもできる汚泥・浮遊物が取水口付近を取り巻き、周辺から取り除く作業も困難を極めている。</p> <p>流れ着いている汚泥・浮遊物はどのような性質のものか。</p>	市長	

質問者	11	伊藤 繁 満	
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 企業誘致の促進と支援策について	①出雲市内誘致企業の操業状況と雇用状況について ア 市内出身者の占める割合（雇用） イ 今春卒の市内就職率の現状について ②立地促進条例の運用と改善策について ③定住化促進と雇用の安定的確保策について	市長	
2. 循環型社会形成への取り組みについて	①高齢化社会における地域共同活動のあり方 ②道路・河川の刈草再利用及び助成制度について ③枝葉リサイクルセンターのその後について	市長	

質問者	32	珍部 全 吾	
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 今後四年間の市長の政治姿勢について	①今回の市長選において市長から市民に提案された「明日伸びるために敢えて今日縮む」について ア 市長の真意は イ 具体的にどういうことを市民に求めるか ②市民に緊縮財政を強いる前に、自助努力でやるべきことがあると思う。 次の提案をするが考えは。 ア 選挙費用の見直し、特にポスター掲示板の数、投票所について イ 庁内清掃業務の民間委託の見直し ウ 市長公用車をはじめ、市保有の車両の見直し ③職員給与の削減の提案がよく出るが本当にそれでいいのか	市長	
2. 議会ごとに変わる旧宍道邸の計画について	①12月（H24年）、3月（H25）、6月（H25）毎議会、書面による説明・方針が変わっている。 ア 市長の真意は イ 3月議会において、議員の質問に対し、「二度と変わることはない」と明言されているが、市長の所感は ウ 書面、言動が変われば、市長に対する信頼感がなくなってくると思うが市長の考えは	市長	

質問者	17	松村 豪人
-----	----	-------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 漁業用燃油の高騰について	①現状認識は。 ②市としてどのような対策をとるのか。 ③水産物を消費する側も一緒になって考えていくべき問題では。	市長	
2. 新出雲風力発電について	①当初、風車の作業用道路は、市道に移管し地元のために様々な用途に供する計画であったと承知しているが、その後について。 ア 当初の計画を改めて問う。 イ 地元説明はどのようなものであったか。 ウ 現状と経過 エ 今後のスケジュール	市長	
3. 市立総合医療センターの役割を問う	①改革プランにおける出雲医療圏での役割・位置づけは。 ②現状はどうか。 ③PET-CTの導入の目的はどのようなものであったか。 ④医師確保の現状は。 ⑤国が進める在宅医療推進に対し、医療センターはどう対応しているか。	市長	

質問者	10	井原 優
-----	----	------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 国民健康保険について	①国民健康保険料の値上げの中止を求める。 モデル世帯の保険料の生活実態から考えるべき。夫：45歳・給与350万円（所得227万円） 妻：41歳 所得なし 子：16歳 所得なし H24年度 合計保険料 392,594円 ②保険料滞納を理由とする機械的な保険証の取り上げはやめ、資格証の発行を少なくする努力をすべきではないか。	市長	
2. 中学校卒業までの医療費の無料化をめざすとともに、小学校卒業まで	①本市は、子どもの医療費が3歳まで無料ですが、松江市や雲南市は、小学校卒業まで無料です。大田市は、この秋、10月から、中学校卒業まで無料にすると決定しました。出雲市でも出来ないことはありません。中学卒業までの医療費の無料化をめざすとともに、	市長	

の無料化の早期実現を 求める	小学校卒業までの無料化の早期実現を求める。		
-------------------	-----------------------	--	--

質問者	19	萬代輝正
-----	----	------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 行財政改革の検証と今後の進め方	①常設型の「行財政改革審議会」の立ち上げについて ②今まで進めてきた行財政改革とは何があったのか、具体的な説明を ③大きな影響を与えている市税や各種料金の未納の現状説明を ④歳入面での市税や各種料金の収納率向上と未収金の縮減への具体策は ⑤行革からみて「(仮称)和文化交流センター」の必要性と提案過程の説明を	市長	
2. スポーツ振興のための寄附の窓口創設を	①企業からの寄附を受ける窓口を市役所にて創設し、スポーツ団体への補助金として活用しては ②企業にとって税制面で優遇できる窓口の検討を	市長	

質問者	5	寺本淳一
-----	---	------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 児童生徒が安心して学べる学校づくりについて	①昨年12月におきた大阪市立桜宮高校での教員の体罰による生徒の自殺。一昨年には大津市の中学校で、いじめによる生徒の自殺などの問題が発生しました。 特に教員がおこした体罰については、今月の調査発表ではかなりの人数になると予想されています。これを受け、文科省では有識者による「部活動指導ガイドライン」を策定し、また、「学校におけるいじめ問題に関する基本的な知識と取組のポイント」が発表されました。しかし、そのガイドラインが本当に学校現場の中で有効に使えるものかどうかは疑問が残ります。 今後、これらの問題に対し、早期発見、早期対応するためには何が必要か所見を伺います。	教育委員長	
2. 長期優良住宅について	①市では住宅リフォーム助成金が交付されています。確かにリフォームを検討される人も多いが新築を考えている人も少なくはありません。現在特に長期優良住宅に対するニーズは高くなってきています。しかし、一般住宅よりコストは高く、昨年度まであった国の補助金制度もなくなりました。 市においても、リフォームと同様に住環境の向上、地域経済の活性化を図るために助成金交付を考えていただきたい。	市長	

3. 新卒者の雇用対策について	<p>①近年、厳しい雇用情勢が続き、新卒者の就職が中々決まらない状況が続いています。 地元で働きたいのに仕方なく県外に進学し、また、市外に就職を余儀なくされる生徒が多く存在します。 これからの出雲市を担う若い人たちの流出をなんとしても食い止めることが少子高齢化対策や定住人口キープへの有効な手段と考えます。 そこで3点伺います。 ア 昨年度、市内の公立高校で進路相談時点での就職希望者数と卒業までの就職内定者数を教えてください。 イ 新たな就職支援対策があれば教えてください。 ウ 新卒者雇用対策について市長の考えをお聞きします。</p>	市長	
-----------------	---	----	--

質問者	2 岸 道 三
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 事務事業の精査・見直しについて	<p>①事務事業の見直しによるこれまでの成果と課題 ②出雲市財政の再建に向けた事務事業見直しの実践について、市長の基本的見解</p>	市長	
2. 公契約における労働環境などの実態調査について	<p>①昨年度実施された実態調査の調査内容と結果、そして今後の対応 ②今後も引き続き実態調査を行っていく考えはあるか ③公契約条例の制定の考え</p>	市長	
3. ふるさと教育の充実について	<p>①体験型の学習の充実について、学年に応じた体験型学習の時間数など教育委員会として目標値を設定する考えはないか。 ②おもてなしの心を育成するとは、具体的にはどういった取り組みを想定されているか。 ③小学校3・4年生の副読本「私たちの出雲市」の改訂の理由と変更点。 ④「地域学校運営理事会」未設置の斐川地域での設置に向けた取り組みと設置時期。</p>	教育長	

質問者	22 川上幸博		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 農業6次産業化に対する取り組みと課題	①市としての取り組み状況（直売所数、加工所数等） ②出雲市農業が6次産業化へ向う課題	堺田副市長	
2. 学校給食における食物アレルギー対策について	①市の対応状況 ア 実態調査は イ 誤食をさせない対策（対応食の提供および配食方法） ②急性アレルギー症発症の場合、各学校での対応 ③給食における食物アレルギーへのガイドライン又は対応マニュアルは策定されているのか	教育長	